

機密書類 安全に処分

廃用紙リサイクル業

アイクリーン

福島

福島市のオフィス廃用紙リサイクル業「アイクリーン」(紺野道昭社長)は郡山市田村町の同社郡山センターに大型シュレッダーを備えたレンタルルームを開設し、十月末から機密書類のリサイクル処理サービスを始めた。事業所から出る大量の機密書類をより安全で効率的にリサイクルするのが狙い。同社によると、レンタルルームによる同様のサービスは県内では初めて。

県内初 ▼

郡山にレンタルルーム開設



アイクリーンが開設した大型シュレッダーレンタルルーム

アイクリーンは平成三年から、事業所の機密書類を段ボールごと集荷し、製紙工場に運んで再生処理する事業をスタート。十四年からは大型シュレッダーを搭載したトラックで事業所を訪問し、客の目の前で機密文書を裁断し、製紙工場で再資源化するサービスを、一度に処理できる。

レンタルルームには大型シュレッダー一台を設置し、顧客が機密書類を持ち込んで裁断処理でき、大型シュレッダーの処理能力は一時間で百五十、客の目の前で機密文書を裁断し、製紙工場で再資源化するサービスを、一度に処理できる。

裁断処理した紙は同社が契約先の製紙工場でトイレットペーパーなどに再生する。

十八年四月に個人情報保護法が施行されて以降、機密書類の処理方法への関心が高まっており、亀岡敏弘営業課長は「自社で処理作業ができるので個人情報流出のリスクが少なく、リサイクルの手間も省ける」とメリットをアピールしている。

大型シュレッダー設置

レンタルルームの基本利用料金は、一時間三千元。予約の受け付けは月一金曜日の午前九時から午後五時まで。予約の申し込み・問い合わせは同社郡山センター 電話024(941)0610へ。

レンタルルームの基本利用料金は、一時間三千元。予約の受け付けは月一金曜日の午前九時から午後五時まで。予約の申し込み・問い合わせは同社郡山センター 電話024(941)0610へ。